

RUSSIAN SPACE FANTASY



RUSSIAN SCIENCE FICTION

КОСМИЧЕСКИЙ РЕЙС
Space Flight

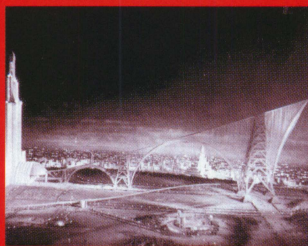
ПЛАНЕТАБУРЬ
The Planet of Storms



宇宙飛行



火を噴く惑星



配給：ロシア映画社

“ソビエト最初のスペース・ファンタジー『宇宙飛行』と雪どけ時代に製作された
幻のカルト作品『火を噴く惑星』をニュー・プリントにて上映”

КОСМИЧЕСКИЙ РЕЙС

宇宙飛行
Space Flight

1935/モノクロ/70分

監督：ヴァシリー・ジュラヴリョフ 脚本：アレクサンドル・フィリモノフ
撮影：アレクサンドル・ガリベリン 音楽：V・クルチニン 録音：A・ザパデンスキー
美術：A・ウトキン、M・チウモフ、Yu・シヴェツ 顧問：コンスタンチン・ツィオルコフスキー
出演：セルゲイ・コマロフ、ヴァシリー・コヴリギン、ニコライ・フェオクチストフ

[story]

1946年、天体物理学者セドゥイフ博士は人類初の月旅行を計画していた。一方、研究所のカーリン教授は有人飛行にはまだ反対で動物実験による安全性の確認作業を行い、博士と同行予定の大学院生ヴィクトルをまきこんで月旅行を阻止しようとしていた。カーリン教授の打ち上げたロケット128号の行方がわからない中、セドゥイフ博士とカーリン教授の助手マリナ、そしてかろうじてまぎれ込んだヴィクトルの弟で若き発明家アンドリュージュの3人を乗せたロケットは宇宙へ出発する。

世界中でSF映画製作の起爆剤となった1950年製作のジョージ・パル作品「月世界制服」をさかのぼること15年前に作られた世界初科学的宇宙映画。

この映画の顧問、コンスタンチン・ツィオルコフスキー(1804~1935)は、在野の科学者ながら、宇宙飛行のためのロケット技術の原理をほぼ完全に構想し、“宇宙飛行の父”と称されるソ連が生んだ最高の宇宙物理学者。自らの理論に基づく宇宙旅行に関する短編小説的なエッセイなども書き、この映画のアイデアのひとつともなっている。

ツィオルコフスキー理論を形象化した宇宙飛行のためのさまざまなメカニクは、当時の科学が想定した最先端技術そのもので、SF映画史上に特筆すべき作品といっても過言ではない。

同時に宇宙船C・C・P1号にはイオシフ・スターリンの名が記され、C・C・P2号には当時の国防人民委員クリメント・ヴォロシーロフと記されるなど、政治的背景を匂わせるものもあって興味深い。



RUSSIA

ロシア
宇宙探検

Space
Fantasy

SF映画ファンの間では、カルト的人気を誇る、ソビエトで初めて金星を舞台に描いた作品。

触手を使い獲物を捕まえる肉食植物、巨大な恐竜、沼周辺に生息し集団で襲いかかってくる爬虫類モンスター、翼手竜、シリウス号やヴェガ号のロケット、水陸両用車、ロボット“ジョン”の造形等、SF的なアイデアの充実した見せ場の多さは、宇宙冒険SFの王道を行く作品とさえ言える。

ロジャー・コーマンがソ連から買った、この“火を噴く惑星”を含むSF映画から、ピーター・ボグダノヴィッチが「金星怪獣の襲撃」Voyage to the Planet of the Prehistoric Women (1968年)を作ったのは有名。

監督のパーヴェル・クルシャンツェフは1910年生まれで、レニングラード写真映画技術学校を卒業後、1931年に映画界入りしている。科学普及映画の監督、脚本家、カメラマンとして「隕石」(1947年)、「宇宙」(1951年)、「星への道」(1957年)、「月」(1965年)、「火星」(1968年)、などの宇宙物ドキュメンタリーを撮っている他、児童のための科学の本を書いている。



原作・脚本：アレクサンドル・カザンツェフ 監督・脚本：パーヴェル・クルシャンツェフ
撮影：アルカジー・クリモフ 美術：M・ツィバーソフ、V・アレクサンドロフ
音楽：I・アドモニ、A・チェルノフ
出演：ウラジミール・エメリヤノフ、ゲオルギー・ジジョーノフ、ゲンナージ・ヴェルノフ

[story]

1946ソ連宇宙調査隊の宇宙船シリウス、ヴェガ、カベラ号は金星探検の途について目標に近づいていたが、突如カベラ号は隕石にぶつかり、爆発してしまう。地球本部は後援のアルクトゥール号を1週間後に出すと云うが、金星に着くまでに4か月かかるので隊長はヴェガ号を軌道に残して着陸することにする。しかし金星が意外な荒地であった為、目標をはるかに離れ不着してしまふ。

ПЛАНЕТА БУРЬ

火を噴く惑星
The Planet of Storms

1961/カラー/83分

ソビエト製SFカルト・クラシック・ムービー 2作連続レイト上映!!

| | | |
|--------|------------------|---------|
| 火を噴く惑星 | 11月3日(土)~16日(金) | PM8:30~ |
| 宇宙飛行 | 11月17日(土)~23日(金) | PM8:50~ |

※「火を噴く惑星」11/8(木)、9(金)休映。



ホワイトシティ梅田泉の広場M-10右とがる乗へ5分
扇町ミュージアムスクエア
☎06・6361・0088 www.oms.gr.jp